

経済学部における開講科目の変遷¹⁾

伊 佐 勝 秀

1. はじめに

筆者は、2016年度に経済学部では29年ぶりになる「社会政策」の開講を再開した。その際、同科目の過去の開講履歴を調べる過程で、他の科目の開講状況にも興味を抱くようになった。また筆者は2015年4月から2017年3月まで、学科主任の任にある。任期中、新規採用人事を考える必要等が生じ、その過程で経済学部における開講科目の変遷の確認作業の重要性を意識するようになった。

本稿は、こうした問題意識に基づき、経済学部における専攻科目(演習と外国語を除く)の開講状況の変遷を時系列的な一覧表に要約し、今後のカリキュラム改革等を考える上での「学部資料」とすることを目的としている。なお本稿は、2014年に本誌に掲載された拙稿²⁾の姉妹編として位置づけられる。

2. 資料について

本稿の作成に当たって用いた主な資料は、経済学部の過去53年分(1964～2016年度)のシラバスと時間割表及び学生便覧である。なお経済学部の開設年度は1964年だが、教務課では1972年以前のシラバスや時間割表は一部の年度分しか保管されていないと

1) 本稿は、2015年度経済学部第2回FD研究会(2016年2月17日開催)にて報告された草稿を、大幅に改稿したものである。上記研究会では、参加者から多くの有益なコメントを頂いた。特に花田洋一郎教授、尹春志教授、加藤浩准教授には、研究会以外の機会にも貴重な助言を頂いた。また本稿の作成に当たり、教務部教務課職員の高吉雄介氏と白濱敬悟氏には、資料照会・提供などでお世話になった。記して感謝申し上げる。勿論、ありうべき誤りは全て筆者の責に帰する。なお、以下で述べる見解は筆者の個人的見解であって、必ずしも現在の学部執行部のそれではない。

2) 拙稿「データで見る経済学部50年のあゆみ」(『経済学論集』第49巻第2・3合併号、pp.v-xvii)

のことである。また資料の限界として、シラバスや時間割表では選択必修科目か否か(「△」印の有無)が不明である、開講実態との齟齬が一部データで存在する、などの点が挙げられる。これらの不備を補うには、学則の改正履歴データも必要になるが、現時点では入手不可能である³⁾。

3. 主な事実発見

講義計画表(通称「A表B表」)の構成に基づき、専攻科目(演習と外国語は除く)を7部門に分けて標章したのが表である(表中、敬称略)。部門数や科目配置については期間中に変化していると推測されるが、それを確認できる資料がないため、2016年度現在のそれに基づいて標章している。これから、以下のような点を指摘することができる。

3-1. 一般的な特徴

3-1-1. 時系列

- 経済学部開設から間もない1960年代は科目名が不安定であった(別表1参照)⁴⁾。
- 1987年、1995年、1998年、2000年、2005年頃に大きな科目改廃が見られる。これより、この時期に大きなカリキュラム改革があったと推測される。ちなみに、1988年には経済学部経済学科の経済学専攻と国際経済専攻への専攻分離が、また2005年4月には経済学部国際経済学科の増設が実施されている。
- 1980年度以降、開講実績のない科目が存在する。具体的には「計量経済学Ⅱ」「法と経済学」「公共政策」「国際経済政策」「証券投資論」である。
- かつて「エネルギー経済論」「国際労働力移動論」「経済人類学」などの興味深い名称の集中講義が開講されていた(別表2参照)。

3) ちなみにシラバスが現行の冊子体になったのは1994年度以降で、それ以前はシラバスと時間割表が一体化されていた。

4) 特に1964年は大雑把な資料しか入手できなかつたため、一部推測で記入している。なお1964-68年に「経済地理」を担当されていた山崎光夫氏は、本学経済学部教授であるが、筆者の見落として、上記拙稿の「過去の在籍教員」欄には記載されていない。この場を借りて訂正させて頂く。

3-1-2. 横断面(2016年度現在)

- 科目数の観点から、部門間のバランスが良くない。具体的には、(1)理論経済学部門、(3)経済政策部門、(4)国際経済部門が肥大化している一方で、(2)経済史部門、(5)財政学・金融論部門、(6)統計学部門、(7)社会政策部門が貧弱である。
- 科目名に「～総論」など、現時点では古風と思われるものがいくつかある。また部門区分も同様である。これは、かつて大学設置基準とそれに基づく「経済学関係学部設置基準要項」において主要学科目とされていた授業科目名に基づいていると思われる(別表3⁵⁾参照)。1991年になって大学設置基準が改正・施行され、一般教育と専門教育の区分等が廃止された(いわゆる「大綱化」)。これに伴い、科目名の変更や多様化が進んだことは周知の通りである。

3-2. 部門毎の特徴

- (1)理論経済学部門にはかつて「経済学 A」「経済学 B」(1年次配当)が存在していた。また「産業連関論」が1997年まで開講されていたことも興味深い。
- (2)経済史部門にはかつて「経済史総論」(1年次配当)が存在していた。現在、同部門で開講されている経済史の主要科目である「日本経済史」及び「西洋経済史」は、いずれも3年次配当である。
- (3)経済政策部門の「地域開発論」は九州経済調査協会のスタッフが担当しており、シラバスによれば、実質的に「九州経済論」として開講されていた。また同部門では「交通政策論」や「商業政策論」が専攻科目になっていた時期がある。これは、これらの科目がかつて、上記「要項」において主要学科目として位置づけられていたためと思われる。更にこれらの科目が非常勤講師または本学商学部の教員(辻和夫氏及び渦原実男氏)によって担当されていたことも興味深い⁶⁾。
- (4)国際経済部門は、理論と各国経済論が混在している。また「世界と日本の経済」は、かつては「日本経済事情」と「世界経済事情」に分かれていた。
- (5)財政学・金融論部門では、1987年まで「地方財政論」が開講されていた。また1987年から2003年まで、「外国為替論」(後に「国際銀行業務」「国際銀行論」に科目名を変更)のような実務性の高い講義が開講されていた。しかし現在では「金融論」と「国際金融論」のみで、この部門は相対的に手薄である。

5) 原文では「統計学」は「統計調」となっているが、誤植と判断し、訂正した。

6) これらの科目以外にも、「西洋経済史」が1973年に文学部教員(福本保信氏)に、「世界経済事情」が1981年にやはり文学部教員(福田靖氏)によって担当されていた。

- (6) 統計学部門では、1995年まで、「経済統計論」が断続的に開講されていたが、現在では「基礎統計学」「統計学総論」の2科目しか配置されておらず、この部門も相対的に手薄である。
- (7) 社会政策部門では、かつては「社会思想史」が断続的に開講されていたが、1988年から1997年は「社会保障論」のみ、また1998年以降は「社会保障論」「医療経済学」のみという設置科目が手薄な時期が長く続いていた。冒頭で述べたように、2016年度によようやく「社会政策」が29年ぶりに開講され、3科目体制となった。

4. 若干の提言など

以上の事実発見を踏まえて、以下に若干の提言を箇条書きで記すことにする。

- 上記の部門間のアンバランスを解消するためにも、科目の部門間移動が必要ではないか。例えば「労働政策」は(3)経済政策部門から(7)社会政策部門へ、「産業組織論」は(3)経済政策部門から(1)理論経済学部門に貼り付け替えるのがふさわしいように思われる⁷⁾。また「日本史」「世界史」といった高校での社会学科目との接合性を高める(いわゆる「高大連携」という観点から、「経済史総論」を1年次配当として復活させる、更に「日本経済史」及び「西洋経済史」も配当年次を2年次に下げるなどの措置が必要ではないかと思われる。
- 新規採用人事を起す前に、現行カリキュラムを見直す必要がある。例えば、上述の科目の部門間移動や科目名の変更、「△」の付与、配当年次の変更、非常勤講師や集中講義を活用した不開講科目の開講などが考えられる。
- 専任教員による複数科目担当制を広げたり非常勤講師を活用したりするなどして、開講科目をもっと増やすべきではないか。本学経済学部には、九州(特に福岡都市圏)での就職を考えて進学する学生が多く存在する。その中でも地方銀行と地方公務員を志望する者が多い。そうした学生の要望に応えるためにも、地域経済や地方自治体の実情を知るのに役立つ科目(例えば「地方財政論」)の開講が望まれる⁸⁾。

7) 上記「要項」では、「労働経済学」などの労働問題関連の科目が社会政策部門に貼り付けられていたことが注目される。

8) なお2017年度から、九州経済調査協会のスタッフによる「地域開発論」が、実質的に「九州経済論」として1998年以来19年ぶりに開講される予定である。また同年度から、「国際経済政策」(実質的には「国際農業経済論」)が設置以来はじめて開講される予定である。

- 長期間、開講実績のない科目は、新規採用人事等の妨げになりやすいので、10年など一定の基準を設けて、当該期間中に不開講が続いた場合には学則から削除するなどの学部内規を設けるべきであろう⁹⁾。
- こうしたカリキュラムの見直しは、普段から定期的に行うべきであり、大学基準協会による大学評価(いわゆる「認証評価」)等が近づいてから「泥縄」でやっても遅いのではないか。

今後は、可能な範囲で資料を遡及して整備すると共に、学則の改正履歴も確認したい。また他大学のカリキュラムとの比較も、興味深い作業となるだろう。上記のように、本稿はデータの制約もあり、一部で不完全かつ不正確との誹りは免れない。追加情報の提供等があれば、今後改善してゆきたい。

9) そもそも、これまで開講実績のない科目が、どのような経緯で設置されたのか、という疑問が残る。

経済学部開講科目一覧(1964-1969)

	1964年	1965年	1966年	1967年	1968年	1969年
(1)理論経済学部門						
経済数学	—	—	裏西 久男*	裏西 久男*	裏西 久男*	裏西 久男*
入門経済数学	—	—	—	—	—	—
経済数学 I	—	—	—	—	—	—
経済数学 II	—	—	—	—	—	—
経済原論 A	平岡 規正	平岡 規正	平岡 規正	平岡 規正	平岡 規正	平岡 規正
経済原論 B	—	—	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄 中村 清	原田三喜雄 中村 清
経済学 A	—	—	—	—	—	—
経済学 B	—	—	—	—	—	—
国民所得論	—	—	武野 秀樹*	武野 秀樹*	武野 秀樹*	—
マクロ経済学	—	—	—	—	—	—
マクロ経済学 I	—	—	—	—	—	—
マクロ経済学 II	—	—	—	—	—	—
産業連関論	—	—	—	武野 秀樹*	武野 秀樹*	時政 昴
経済変動論	—	—	高木 真助*	高木 真助*	—	高木幸二郎*
政治経済学	—	—	—	—	—	—
経済学史	川島 信義	川島 信義	川島 信義	川島 信義	川島 信義	川島 信義
経済思想史	—	—	—	—	—	—
計量経済学	—	—	大崎 正治	大崎 正治	平岡 規正 大崎 正治	平岡 規正 大崎 正治
計量経済学 I	—	—	—	—	—	—
計量経済学 II	—	—	—	—	—	—
価格理論	—	—	—	—	—	—
厚生経済学	—	—	—	—	—	—
ミクロ経済学 I	—	—	—	—	—	—
ミクロ経済学 II	—	—	—	—	—	—
環境経済学	—	—	—	—	—	—
労働経済学	—	—	—	—	—	—
法と経済学	—	—	—	—	—	—
近代経済学	—	—	—	—	—	—
(2)経済史部門						
経済史総論	山村 延昭	山村 延昭	山村 延昭	山村 延昭	山村 延昭 遠山 馨 浜田 正行*	山村 延昭 遠山 馨
日本経済史	秀村 選三*	秀村 選三*	秀村 選三*	武野 要子*	秀村 選三*	原田三喜雄
西洋経済史	遠山 馨	遠山 馨	遠山 馨	遠山 馨	遠山 馨 山村 延昭	遠山 馨 山村 延昭
アメリカ経済史	—	—	—	—	—	—

経済学部開講科目一覧(1964-1969)

	1964年	1965年	1966年	1967年	1968年	1969年
(3)経済政策部門						
経済政策総論	横溝 軌一	横溝 軌一	横溝 軌一	横溝 軌一	横溝 軌一	横溝 軌一
経済政策 I	—	—	—	—	—	—
経済政策	—	—	—	—	—	—
経済政策 II	—	—	—	—	—	—
農業政策論	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄
工業政策論	横溝 軌一	横溝 軌一	横溝 軌一	横溝 軌一	横溝 軌一	横溝 軌一
交通政策論	—	—	—	西原峯次郎*	西原峯次郎*	西原峯次郎*
商業政策論	—	—	—	伊東 正則*	伊東 正則*	伊東 正則*
環境政策	—	—	—	—	—	—
労働政策	—	—	—	—	—	—
産業組織論	—	—	—	—	—	—
日本経済論	速水与一郎*	速水与一郎*	速水与一郎*	鳥井 健男*	鳥井 健男*	鳥井 健男*
経済地理	—	山崎 光夫	山崎 光夫	山崎 光夫	山崎 光夫	杉野 罔明*
人文地理学	—	—	—	—	—	—
地域開発論	—	—	—	—	—	—
公共政策	—	—	—	—	—	—
国際経済政策	—	—	—	—	—	—
(4)国際経済部門						
国際経済論	村岡 俊三	村岡 俊三	村岡 俊三	村岡 俊三	木下 悦二*	吾郷 健二
国際経済学	—	—	—	—	—	—
日本経済事情	—	—	—	—	—	—
外国経済事情	—	—	L.G.フィルダー	L.G.フィルダー	L.G.フィルダー	L.G.フィルダー
世界経済事情	—	—	—	—	—	—
世界と日本の経済	—	—	—	—	—	—
世界経済論	—	—	—	—	—	—
経済発展論	—	—	—	—	—	—
国際経済システム論	—	—	—	—	—	—
国際経済開発論	—	—	—	—	—	—
計画経済論	—	—	—	—	—	—
比較経済体制論	—	—	—	—	—	—
低開発国経済論	L.G.フィルダー	L.G.フィルダー	L.G.フィルダー	L.G.フィルダー	L.G.フィルダー	L.G.フィルダー
発展途上国経済論	—	—	—	—	—	—
資源貿易論	—	—	—	—	—	—
資源経済論	—	—	—	—	—	—
海外直接投資論	—	—	—	—	—	—
中国経済論	—	—	—	—	—	—
韓国経済論	—	—	—	—	—	—
東南アジア経済論	—	—	—	—	—	—
中東経済論	—	—	—	—	—	—
アメリカ経済論	—	—	—	—	—	—
ヨーロッパ経済論	—	—	—	—	—	—

経済学部開講科目一覧(1964-1969)

	1964年	1965年	1966年	1967年	1968年	1969年
(5)財政学・金融論部門						
財政学総論	八田 薫	八田 薫	八田 薫	八田 薫	八田 薫	八田 薫
地方財政論	八田 薫	八田 薫	八田 薫	八田 薫	八田 薫	八田 薫
金融論	黒川 芳蔵	川島 信義	川島 信義	川島 信義	山下 宇一 川島 信義	山下 宇一 川島 信義
貨幣論	—	山下 宇一	山下 宇一	山下 宇一	山下 宇一	山下 宇一
国際金融論	村岡 俊三	村岡 俊三	村岡 俊三	—	—	梶山 武雄*
外国為替論	—	—	—	—	—	—
国際銀行業務	—	—	—	—	—	—
国際銀行論	—	—	—	—	—	—
証券投資論	—	—	—	—	—	—
(6)統計学部門						
基礎統計学	—	—	—	—	—	—
統計学総論	高津 英雄	高津 英雄	大屋 祐雪*	大屋 祐雪*	船木 勝也*	船木 勝也*
経済統計論	—	—	—	森田 優三* ⁺	土屋 圭造*	新谷 正彦
(7)社会政策部門						
社会政策総論	木村 毅	木村 毅	木村 毅	木村 毅	木村 毅	木村 毅
社会政策各論	木村 毅	木村 毅	木村 毅	木村 毅	木村 毅 井上 吉男*	木村 毅 井上 吉男*
社会政策	—	—	—	—	—	—
社会問題	J.W.シエパード	J.W.シエパード	J.W.シエパード	J.W.シエパード	J.W.シエパード	J.W.シエパード
社会保障論	—	—	—	—	—	—
医療経済学	—	—	—	—	—	—
社会思想史	木村 毅	木村 毅	木村 毅	木村 毅	木村 毅	木村 毅
【臨時開講科目】						
金融リテラシー講座	—	—	—	—	—	—

※当該年度は「景気変動論」として開講

(次頁以降に続く)

経済学部開講科目一覧(1970-1979)

	1970年	1971年	1972年	1973年	1974年	1975年
(1)理論経済学部門						
経済数学	裏西 久男*	裏西 久男*	裏西 久男*	裏西 久男*	裏西 久男*	大西 和栄*
入門経済数学	—	—	—	—	—	—
経済数学 I	—	—	—	—	—	—
経済数学 II	—	—	—	—	—	—
経済原論 A	平岡 規正	平岡 規正	平岡 規正	平岡 規正	平岡 規正	平岡 規正
経済原論 B	中村 清	中村 清	中村 清	宮川 謙三*	中村 清	中村 清
経済学 A	—	—	—	—	—	—
経済学 B	—	—	—	—	—	—
国民所得論	—	—	—	—	時政 昶	—
マクロ経済学	—	—	—	—	—	—
マクロ経済学 I	—	—	—	—	—	—
マクロ経済学 II	—	—	—	—	—	—
産業連関論	時政 昶	時政 昶	時政 昶	時政 昶	—	時政 昶
経済変動論	高木幸二郎*	高木幸二郎*	高木幸二郎*	高木幸二郎*	高木幸二郎*	高木幸二郎*
政治経済学	—	—	—	—	—	—
経済学史	川島 信義	川島 信義	—	川島 信義	川島 信義	川島 信義
経済思想史	—	—	—	—	—	—
計量経済学	新谷 正彦	新谷 正彦	新谷 正彦	新谷 正彦	新谷 正彦	新谷 正彦
計量経済学 I	—	—	—	—	—	—
計量経済学 II	—	—	—	—	—	—
価格理論	—	—	—	—	—	—
厚生経済学	—	—	—	—	—	—
ミクロ経済学 I	—	—	—	—	—	—
ミクロ経済学 II	—	—	—	—	—	—
環境経済学	—	—	—	—	—	—
労働経済学	—	—	—	—	—	—
法と経済学	—	—	—	—	—	—
近代経済学	—	—	—	—	—	江副 憲昭*
(2)経済史部門						
経済史総論	山村 延昭 遠山 馨	山村 延昭	山村 延昭	山村 延昭	山村 延昭	山村 延昭
日本経済史	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄
西洋経済史	遠山 馨 山村 延昭	遠山 馨 山村 延昭	福留 久大*	福本 保信	—	遠山 馨
アメリカ経済史	—	—	—	—	—	—

経済学部開講科目一覧(1970-1979)

	1970年	1971年	1972年	1973年	1974年	1975年
(3)経済政策部門						
経済政策総論	横溝 軌一	横溝 軌一	横溝 軌一	横溝 軌一	水之江季彦*	水之江季彦*
経済政策Ⅰ	—	—	—	—	—	—
経済政策	—	—	—	—	—	—
経済政策Ⅱ	—	—	—	—	—	—
農業政策論	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	—	—	沢田収二郎*
工業政策論	横溝 軌一	横溝 軌一	横溝 軌一	—	—	横溝 軌一
交通政策論	西原峯次郎*	西原峯次郎*	西原峯次郎*	西原峯次郎*	辻 和夫	辻 和夫
商業政策論	伊東 正則*	伊東 正則*	伊東 正則*	伊東 正則*	伊東 正則*	鈴木 武*
環境政策	—	—	—	—	—	—
労働政策	—	—	—	—	—	—
産業組織論	—	—	—	—	—	—
日本経済論	鳥井 健男*	鳥井 健男*	鳥井 健男*	鳥井 健男*	鳥井 健男*	鳥井 健男*
経済地理	—	—	—	野田 早苗*	野田 早苗*	野田 早苗*
人文地理学	—	—	—	—	—	—
地域開発論	—	—	—	—	—	—
公共政策	—	—	—	—	—	—
国際経済政策	—	—	—	—	—	—
(4)国際経済部門						
国際経済論	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二
国際経済学	—	—	—	—	—	—
日本経済事情	鳥井 健男*	鳥井 健男*	鳥井 健男*	—	毛利 宏*	—
外国経済事情	L.G.フィルダー	L.G.フィルダー	L.G.フィルダー	L.G.フィルダー	—	—
世界経済事情	—	—	—	—	L.G.フィルダー	L.G.フィルダー
世界と日本の経済	—	—	—	—	—	—
世界経済論	—	—	—	—	—	—
経済発展論	—	—	—	—	—	—
国際経済システム論	—	—	—	—	—	—
国際経済開発論	—	—	—	—	—	—
計画経済論	—	—	—	—	—	—
比較経済体制論	—	—	—	—	—	—
低開発国経済論	L.G.フィルダー	L.G.フィルダー	L.G.フィルダー	吾郷 健二	L.G.フィルダー	L.G.フィルダー
発展途上国経済論	—	—	—	—	—	—
資源貿易論	—	—	—	—	—	—
資源経済論	—	—	—	—	—	—
海外直接投資論	—	—	—	—	—	—
中国経済論	—	—	—	—	—	—
韓国経済論	—	—	—	—	—	—
東南アジア経済論	—	—	—	—	—	—
中東経済論	—	—	—	—	—	—
アメリカ経済論	—	—	—	—	—	—
ヨーロッパ経済論	—	—	—	—	—	—

経済学部開講科目一覧(1980-1989)

	1980年	1981年	1982年	1983年	1984年	1985年
(1)理論経済学部門						
経済数学	大西 和栄*	岩本 誠一*	岩本 誠一*	岩本 誠一*	岩本 誠一*	岩本 誠一*
入門経済数学	—	—	—	—	—	—
経済数学 I	—	—	—	—	—	—
経済数学 II	—	—	—	—	—	—
経済原論 A	時政 昺	時政 昺	時政 昺	時政 昺* 江副 憲昭	時政 昺* 種岡 輝雄*	時政 昺*
経済原論 B	中村 清	中村 清	中村 清	中村 清	中村 清	逢坂 充*
経済学 A	—	—	—	—	—	—
経済学 B	—	—	—	—	—	—
国民所得論	時政 昺	—	時政 昺	井坂 文夫	井坂 文夫	井坂 文夫
マクロ経済学	—	—	—	—	—	—
マクロ経済学 I	—	—	—	—	—	—
マクロ経済学 II	—	—	—	—	—	—
産業連関論	—	時政 昺	—	—	時政 昺*	時政 昺*
経済変動論	高木幸二郎*	高木幸二郎	高木幸二郎	高木幸二郎	—	—
政治経済学	—	—	—	—	—	—
経済学史	川島 信義	川島 信義	川島 信義	川島 信義	川島 信義	川島 信義
経済思想史	—	—	—	—	—	—
計量経済学	新谷 正彦	新谷 正彦	新谷 正彦	新谷 正彦	新谷 正彦	新谷 正彦
計量経済学 I	—	—	—	—	—	—
計量経済学 II	—	—	—	—	—	—
価格理論	—	—	—	—	江副 憲昭	江副 憲昭
厚生経済学	—	—	—	—	—	—
ミクロ経済学 I	—	—	—	—	—	—
ミクロ経済学 II	—	—	—	—	—	—
環境経済学	—	—	—	—	—	—
労働経済学	—	—	—	—	—	—
法と経済学	—	—	—	—	—	—
近代経済学	—	—	—	—	—	—
(2)経済史部門						
経済史総論	山村 延昭	山村 延昭	山村 延昭	山村 延昭	山村 延昭	山村 延昭
日本経済史	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	—
西洋経済史	遠山 馨	遠山 馨	遠山 馨	遠山 馨	遠山 馨	遠山 馨
アメリカ経済史	—	—	—	—	—	—

経済学部開講科目一覧(1980-1989)

	1980年	1981年	1982年	1983年	1984年	1985年
(3)経済政策部門						
経済政策総論	横溝 軌一	横溝 軌一	横溝 軌一	横溝 軌一	横溝 軌一	横溝 軌一
経済政策Ⅰ	—	—	—	—	—	—
経済政策	—	—	—	—	—	—
経済政策Ⅱ	—	—	—	—	—	—
農業政策論	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄
工業政策論	—	横溝 軌一	横溝 軌一	—	横溝 軌一	横溝 軌一
交通政策論	辻 和夫	辻 和夫	辻 和夫	辻 和夫	辻 和夫	辻 和夫
商業政策論	鈴木 武*	鈴木 武*	鈴木 武*	鈴木 武*	鈴木 武*	鈴木 武*
環境政策	—	—	—	—	—	—
労働政策	—	—	—	—	—	—
産業組織論	—	—	—	—	—	—
日本経済論	鳥井 健男*	鳥井 健男*	鳥井 健男*	都留大二郎	都留大二郎	宮川 謙三*
経済地理	土井 仙吉*	土井 仙吉*	中里 亜夫*	中里 亜夫*	矢田 俊文*	矢田 俊文*
人文地理学	—	—	—	—	—	—
地域開発論	—	—	—	都留大二郎	都留大二郎	野間 重光*
公共政策	—	—	—	—	—	—
国際経済政策	—	—	—	—	—	—
(4)国際経済部門						
国際経済論	吾郷 健二	吾郷 健二	徳永正二郎*	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二
国際経済学	—	—	—	—	—	—
日本経済事情	山本 裕光*	山本 裕光*	山本 裕光*	山本 裕光*	今村 昭夫*	今村 昭夫*
外国経済事情	—	—	—	—	—	—
世界経済事情	—	福田 靖	—	尾上 修悟	尾上 修悟	尾上 修悟
世界と日本の経済	—	—	—	—	—	—
世界経済論	—	—	—	—	—	—
経済発展論	—	—	—	—	—	—
国際経済システム論	—	—	—	—	—	—
国際経済開発論	—	—	—	—	—	—
計画経済論	—	—	—	—	—	上垣 彰
比較経済体論	—	—	—	—	—	—
低開発国経済論	吾郷 健二	吾郷 健二	—	—	吾郷 健二	吾郷 健二
発展途上国経済論	—	—	—	—	—	—
資源貿易論	—	—	—	—	—	—
資源経済論	—	—	—	—	—	—
海外直接投資論	—	—	—	—	—	—
中国経済論	—	—	—	—	—	小島 麗逸**
韓国経済論	—	—	—	—	—	—
東南アジア経済論	—	—	—	—	—	—
中東経済論	—	—	—	—	—	—
アメリカ経済論	—	—	—	—	—	—
ヨーロッパ経済論	—	—	—	—	—	—

1986年	1987年	1988年	1989年
横溝 軌一	岸本 重陳**	—	—
—	—	—	—
—	—	本吉 敬治*	本吉 敬治*
—	—	—	—
原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	—
横溝 軌一	—	—	—
辻 和夫	辻 和夫	辻 和夫	辻 和夫
白石 善章*	白石 善章*	白石 善章*	—
—	—	—	—
—	—	—	—
—	—	—	—
宮川 謙三*	宮川 謙三*	秋山 喜文*	秋山 喜文*
矢田 俊文*	松原 宏	松原 宏	松原 宏
—	—	—	—
野間 重光*	野間 重光*	野間 重光*	野間 重光*
—	—	—	—
—	—	—	—
吾郷 健二	—	—	—
—	—	横川 和男	横川 和男
今村 昭夫*	今村 昭夫*	今村 昭夫*	今村 昭夫*
—	—	—	—
—	尾上 修悟	尾上 修悟	尾上 修悟
—	—	—	—
—	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二
—	前田 芳人	前田 芳人	前田 芳人
—	—	—	—
—	—	—	—
上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰
—	—	—	—
—	—	—	—
—	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二
—	—	伊藤 治夫	伊藤 治夫
—	—	—	—
—	—	—	—
—	村岡 伸秋	村岡 伸秋	村岡 伸秋
—	—	—	—
—	—	—	涂 照彦**
—	—	—	—
—	—	—	—
—	—	—	—

経済学部開講科目一覧(1990-1999)

	1990年	1991年	1992年	1993年	1994年	1995年
(1)理論経済学部門						
経済数学	岩本 誠一*	岩本 誠一*	岩本 誠一*	岩本 誠一*	—	—
入門経済数学	—	—	—	—	大川 隆夫	大川 隆夫
経済数学 I	—	—	—	—	—	—
経済数学 II	—	—	—	—	—	—
経済原論 A	安部 一成	安部 一成	安部 一成	相模 裕一	相模 裕一	崔 宗煥
経済原論 B	中村 清	中村 清	中村 清	中村 清	中村 清	中村 清
経済学 A	—	—	—	—	江副 憲昭	江副 憲昭
経済学 B	—	—	—	—	村岡 伸秋	前田 芳人
国民所得論	相模 裕一	相模 裕一	藪田 雅弘*	藪田 雅弘*	藪田 雅弘*	藪田 雅弘*
マクロ経済学	—	—	—	—	—	—
マクロ経済学 I	—	—	—	—	—	—
マクロ経済学 II	—	—	—	—	—	—
産業連関論	時政 昺*	時政 昺*	時政 昺*	時政 昺*	時政 昺*	—
経済変動論	—	—	—	—	—	—
政治経済学	—	—	—	—	—	—
経済学史	川島 信義	川島 信義	川島 信義	川島 信義	川島 信義	川島 信義
経済思想史	—	—	—	—	—	—
計量経済学	新谷 正彦	新谷 正彦	新谷 正彦	新谷 正彦	新谷 正彦	新谷 正彦
計量経済学 I	—	—	—	—	—	—
計量経済学 II	—	—	—	—	—	—
価格理論	江副 憲昭	江副 憲昭	江副 憲昭	江副 憲昭	江副 憲昭	江副 憲昭
厚生経済学	仲澤 幸壽	仲澤 幸壽	仲澤 幸壽	仲澤 幸壽	仲澤 幸壽	仲澤 幸壽
ミクロ経済学 I	—	—	—	—	—	—
ミクロ経済学 II	—	—	—	—	—	—
環境経済学	—	—	落合 仁司**	—	—	—
労働経済学	—	—	—	—	—	—
法と経済学	—	—	—	—	—	—
近代経済学	—	—	—	—	—	—
(2)経済史部門						
経済史総論	山村 延昭	山村 延昭	山村 延昭	山村 延昭	山村 延昭	山村 延昭
日本経済史	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	永江 眞夫*
西洋経済史	遠山 馨	遠山 馨	遠山 馨	遠山 馨	遠山 馨	遠山 馨
アメリカ経済史	—	—	—	—	森 杲**	—

1996年		1997年		1998年		1999年	
—	—	—	—	—	—	—	—
大川 隆夫	中馬 正博	李 善英	市東 亘	中馬 正博	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
崔 宗煥	崔 宗煥	須賀 晃一*	須賀 晃一*	—	—	—	—
中村 清	福留 久大*	—	—	—	—	—	—
江副 憲昭	江副 憲昭	仲澤 幸壽	仲澤 幸壽	江副 憲昭	江副 憲昭	—	—
前田 芳人	植村 高久*	村岡 伸秋	村岡 伸秋	—	—	—	—
藪田 雅弘*	藪田 雅弘*	—	—	—	—	—	—
—	—	崔 宗煥	市東 亘	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
藪田 雅弘*	藪田 雅弘*	—	—	—	—	—	—
—	—	福留 久大*	福留 久大*	—	—	—	—
川島 信義	川島 信義	川島 信義	川島 信義	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
新谷 正彦	新谷 正彦	新谷 正彦	新谷 正彦	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
江副 憲昭	江副 憲昭	—	—	—	—	—	—
仲澤 幸壽	仲澤 幸壽	—	仲澤 幸壽	—	—	—	—
—	—	江副 憲昭	江副 憲昭	—	—	—	—
—	—	仲澤 幸壽	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	中馬 宏之**	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
古賀 和文*	田北 廣道*	田北 廣道*	田北 廣道*	—	—	—	—
原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	原田三喜雄	—	—	—	—
遠山 馨	遠山 馨	花田洋一郎	花田洋一郎	—	—	—	—
—	花田洋一郎*	—	—	—	—	—	—

経済学部開講科目一覧(1990-1999)

	1990年	1991年	1992年	1993年	1994年	1995年
(3)経済政策部門						
経済政策総論	—	—	—	—	—	—
経済政策Ⅰ	—	—	—	—	—	—
経済政策	本吉 敬治*	本吉 敬治*	本吉 敬治*	安部 一成	安部 一成	—
経済政策Ⅱ	—	—	—	—	—	—
農業政策論	—	—	—	—	—	—
工業政策論	—	—	—	—	—	—
交通政策論	辻 和夫	辻 和夫	辻 和夫	辻 和夫	辻 和夫	辻 和夫
商業政策論	—	—	渦原 実男	渦原 実男	渦原 実男	渦原 実男
環境政策	—	—	—	—	—	—
労働政策	—	—	—	—	—	—
産業組織論	—	—	—	大川 隆夫	大川 隆夫	大川 隆夫
日本経済論	安部 一成	安部 一成	安部 一成	安部 一成	安部 一成	笹倉 和幸*
経済地理	松原 宏	松原 宏	松原 宏	松原 宏	松原 宏	山崎 朗*
人文地理学	—	—	—	—	松原 宏	松原 宏
地域開発論	野間 重光*	野間 重光*	坂口 光一*	坂口 光一*	坂口 光一*	坂口 光一*
公共政策	—	—	—	—	—	—
国際経済政策	—	—	—	—	—	—
(4)国際経済部門						
国際経済論	—	—	—	—	—	—
国際経済学	井手 豊也*	井手 豊也*	李 善英	李 善英	李 善英	李 善英
日本経済事情	今村 昭夫*	島田 孝照*	島田 孝照*	島田 孝照*	上垣 彰 仲澤 幸壽	—
外国経済事情	—	—	—	—	—	—
世界経済事情	尾上 修悟	尾上 修悟	尾上 修悟	—	—	—
世界と日本の経済	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰
世界経済論	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二
経済発展論	—	—	—	—	—	—
国際経済システム論	前田 芳人	前田 芳人	前田 芳人	前田 芳人	前田 芳人	前田 芳人
国際経済開発論	—	—	—	—	—	—
計画経済論	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰
比較経済体制論	—	—	—	—	—	—
低開発国経済論	—	—	—	—	—	—
発展途上国経済論	—	吾郷 健二	吾郷 健二	—	—	吾郷 健二
資源貿易論	伊藤 治夫	伊藤 治夫	伊藤 治夫	伊藤 治夫	伊藤 治夫	伊藤 治夫
資源経済論	—	—	—	—	—	—
海外直接投資論	—	—	—	—	—	—
中国経済論	村岡 伸秋	村岡 伸秋	村岡 伸秋	村岡 伸秋	村岡 伸秋	村岡 伸秋
韓国経済論	—	—	—	林 一信*	—	林 一信*
東南アジア経済論	—	—	—	—	—	—
中東経済論	—	伊藤 治夫	—	伊藤 治夫	—	—
アメリカ経済論	—	—	—	—	—	—
ヨーロッパ経済論	A.M.El-Agraa*	A.M.El-Agraa*	A.M.El-Agraa*	A.M.El-Agraa*	A.M.El-Agraa*	—

1996年	1997年	1998年	1999年
—	—	—	—
—	—	崔 宗煥	崔 宗煥
—	小野 善康*+	—	—
原田三喜雄	—	—	—
—	—	—	—
—	—	—	—
—	—	—	—
—	—	—	小出 秀雄
—	—	—	—
大川 隆夫	阿比留正弘*	—	—
—	居城 克治*	居城 克治*	居城 克治*
松原 宏	山崎 朗*	山崎 朗*	山崎 朗*
松原 宏	宮川 泰夫*	宮川 泰夫*	—
坂口 光一*	岡田 允*	岡田 允*	—
—	—	—	—
—	—	—	—
李 善英	李 善英	李 善英	李 善英
—	—	—	—
—	—	—	—
上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	立石 剛
吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二
—	—	—	—
前田 芳人	前田 芳人	前田 芳人	前田 芳人
—	—	—	—
—	—	—	—
上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰
—	—	—	—
—	—	吾郷 健二	—
—	—	伊藤 治夫	伊藤 治夫
—	—	—	—
—	—	—	—
村岡 伸秋	村岡 伸秋	村岡 伸秋	村岡 伸秋
林 一信*	林 一信*	林 一信*	櫻井 浩*
—	—	末廣 昭*	—
伊藤 治夫	伊藤 治夫	—	—
—	—	—	—
A.M.El-Agraa*	A.M.El-Agraa*	岩田 健治*	岩田 健治*

経済学部開講科目一覧(1990-1999)

	1990年		1991年		1992年		1993年		1994年		1995年	
(5)財政学・金融論部門												
財政学総論	古川	卓萬	古川	卓萬	古川	卓萬	古川	卓萬	古川	卓萬	古川	卓萬
地方財政論	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金融論	川波	洋一*	川波	洋一*	相模	裕一	相模	裕一	相模	裕一	相模	裕一
貨幣論	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国際金融論	尾上	修悟	尾上	修悟	尾上	修悟	尾上	修悟	尾上	修悟	尾上	修悟
外国為替論	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国際銀行業務	及能	正男	及能	正男	及能	正男	及能	正男	—	—	及能	正男
国際銀行論	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
証券投資論	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(6)統計学部門												
基礎統計学	—	—	—	—	—	—	—	—	中馬	正博	中馬	正博
統計学総論	大屋	祐雪*	中馬	正博	中馬	正博	中馬	正博	中馬	正博	中馬	正博
経済統計論	—	—	新谷	正彦	—	—	—	—	新谷	正彦	新谷	正彦
(7)社会政策部門												
社会政策総論	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社会政策各論	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社会政策	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社会問題	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社会保障論	吉岡	慎一	吉岡	慎一	吉岡	慎一	吉岡	慎一	吉岡	慎一	吉岡	慎一
医療経済学	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社会思想史	—	—	木前	利秋**	—	—	—	—	—	—	—	—
【臨時開講科目】												
金融リテラシー講座	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※採用内定者がシラバス配布後に辞退したため、実際は不開講

1996年	1997年	1998年	1999年
納富 一郎*	古川 卓萬	古川 卓萬	古川 卓萬
古川 卓萬			
—	—	—	—
相模 裕一	相模 裕一	相模 裕一	相模 裕一
—	—	—	—
尾上 修悟	尾上 修悟	尾上 修悟	尾上 修悟
—	—	—	—
及能 正男	及能 正男	及能 正男	及能 正男
—	—	—	—
中馬 正博	中馬 正博	中馬 正博	中馬 正博
中馬 正博	中馬 正博	中馬 正博	中馬 正博
—	—	—	—
—	—	—	—
—	—	—	—
—	—	—	—
吉岡 愼一	吉岡 愼一	吉岡 愼一	吉岡 愼一
—	—	西村 周三*~	角田 由佳*
—	—	—	—
—	—	—	—

経済学部開講科目一覧(2000-2009)

	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年
(3)経済政策部門						
経済政策総論						
経済政策Ⅰ	—	—	—	—	—	—
経済政策	崔 宗煥	崔 宗煥	崔 宗煥	崔 宗煥	崔 宗煥	崔 宗煥
経済政策Ⅱ	—	—	—	—	—	—
農業政策論	—	—	—	—	—	三宅 伸治
工業政策論	—	—	—	—	—	—
交通政策論	—	—	—	—	—	—
商業政策論	—	—	—	—	—	—
環境政策	小出 秀雄	小出 秀雄	小出 秀雄	小出 秀雄	小出 秀雄	小出 秀雄
労働政策	—	—	—	—	—	—
産業組織論	—	—	—	—	—	—
日本経済論	居城 克治*	居城 克治*	居城 克治*	居城 克治*	居城 克治*	居城 克治*
経済地理	山崎 朗*	田村 大樹*	田村 大樹*	山村 英司	山村 英司	山村 英司
人文地理学	—	—	—	—	—	—
地域開発論	—	—	—	—	—	—
公共政策	—	—	—	—	—	—
国際経済政策	—	—	—	—	—	—
(4)国際経済部門						
国際経済論	—	—	—	—	—	—
国際経済学	李 善英	李 善英	李 善英	李 善英	李 善英	李 善英
日本経済事情	—	—	—	—	—	—
外国経済事情	—	—	—	—	—	—
世界経済事情	—	—	—	—	—	—
世界と日本の経済	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰
世界経済論	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二
経済発展論	—	—	—	—	—	—
国際経済システム論	前田 芳人	前田 芳人	前田 芳人	前田 芳人	前田 芳人	前田 芳人
国際経済開発論	—	—	—	—	—	—
計画経済論	—	—	—	—	—	—
比較経済体制論	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰
低開発国経済論	—	—	—	—	—	—
発展途上国経済論	—	—	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二
資源貿易論	伊藤 治夫	伊藤 治夫	伊藤 治夫	伊藤 治夫	—	伊藤 治夫
資源経済論	—	—	—	—	—	—
海外直接投資論	—	—	—	—	—	—
中国経済論	村岡 伸秋	村岡 伸秋	村岡 伸秋	中兼和津次*	木幡 伸二*	村岡 伸秋
韓国経済論	櫻井 浩*	櫻井 浩*	櫻井 浩*	櫻井 浩*	櫻井 浩*	櫻井 浩*
東南アジア経済論	—	—	—	—	池本 幸生+*	池本 幸生+*
中東経済論	伊藤 治夫	—	—	伊藤 治夫	伊藤 治夫	伊藤 治夫
アメリカ経済論	—	—	—	立石 剛	立石 剛	立石 剛
ヨーロッパ経済論	岩田 健治*	岩田 健治*	岩田 健治*	—	古内 博行+*	石塚 史樹

2006年	2007年	2008年	2009年
—	—	—	—
崔 宗煥	崔 宗煥	三宅 伸治	三宅 伸治
—	—	—	—
三宅 伸治	三宅 伸治	崔 宗煥	崔 宗煥
—	—	—	—
—	—	—	—
小出 秀雄	小出 秀雄	小出 秀雄	小出 秀雄
—	—	伊佐 勝秀	伊佐 勝秀
加藤 浩	加藤 浩	加藤 浩	加藤 浩
居城 克治*	居城 克治*	宮地 英敏*	宮地 英敏*
山村 英司	山村 英司	山村 英司	山村 英司
—	—	—	—
山村 英司	山村 英司	—	—
—	—	—	—
—	—	—	—
—	—	—	—
李 善英	李 善英	李 善英	李 善英
—	—	—	—
—	—	—	—
—	—	—	—
上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰
吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二	吾郷 健二
—	—	—	—
前田 芳人	前田 芳人	前田 芳人	前田 芳人
—	—	—	—
—	—	—	—
上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰
—	—	—	—
吾郷 健二	—	吾郷 健二	吾郷 健二
伊藤 治夫	伊藤 治夫	—	—
—	—	—	—
—	—	—	尾上 修悟
村岡 伸秋	村岡 伸秋	村岡 伸秋	村岡 伸秋
ベ・ヘシヨン*	ベ・ヘシヨン*	ベ・ヘシヨン*	ベ・ヘシヨン*
池本 幸生+*	東 茂樹	東 茂樹	東 茂樹
伊藤 治夫	伊藤 治夫	長澤 榮治+*	河村 朗
立石 剛	立石 剛	立石 剛	立石 剛
石塚 史樹	石塚 史樹	石塚 史樹	石塚 史樹

経済学部開講科目一覧(2000-2009)

	2000年		2001年		2002年		2003年		2004年		2005年	
(5)財政学・金融論部門												
財政学総論	古川	卓萬	古川	卓萬	古川	卓萬	古川	卓萬	古川	卓萬	古川	卓萬
地方財政論	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金融論	相模	裕一	相模	裕一	相模	裕一	相模	裕一	相模	裕一	相模	裕一
貨幣論	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国際金融論	尾上	修悟	尾上	修悟	尾上	修悟	尾上	修悟	尾上	修悟	尾上	修悟
外国為替論	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国際銀行業務	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国際銀行論	及能	正男	及能	正男	及能	正男	及能	正男	—	—	—	—
証券投資論	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(6)統計学部門												
基礎統計学	中馬	正博	中馬	正博	中馬	正博	中馬	正博	中馬	正博	中馬	正博
統計学総論	中馬	正博	中馬	正博	中馬	正博	中馬	正博	中馬	正博	中馬	正博
経済統計論	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(7)社会政策部門												
社会政策総論	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社会政策各論	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社会政策	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社会問題	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社会保障論	吉岡	慎一	吉岡	慎一	吉岡	慎一	吉岡	慎一	吉岡	慎一	吉岡	慎一
医療経済学	小松	秀和	小松	秀和	小松	秀和	小松	秀和	小松	秀和	小松	秀和
社会思想史	稲葉振一郎*	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
【臨時開講科目】												
金融リテラシー講座	—	—	—	—	—	—	—	—	安田於菟彦*	安田於菟彦*	—	—

2006年		2007年		2008年		2009年	
古川 卓萬	—	小泉 和重*	—	近藤 春生	—	近藤 春生	—
相模 裕一	—	相模 裕一	—	相模 裕一	—	相模 裕一	—
尾上 修悟	—	尾上 修悟	—	尾上 修悟	—	尾上 修悟	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
中馬 正博	—	中馬 正博	—	中馬 正博	—	中馬 正博	—
中馬 正博	—	中馬 正博	—	中馬 正博	—	中馬 正博	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
吉岡 慎一	—	吉岡 慎一	—	吉岡 慎一	—	吉岡 慎一	—
小松 秀和*+	—	小松 秀和*+	—	小松 秀和*+	—	小松 秀和*+	—
—	—	—	—	—	—	—	—
安田於菟彦*	—	安田於菟彦*	—	柳井 香織*	—	古川 誠志*	—

西南経済学部開講科目一覧(2010-2016)

	2010年	2011年	2012年	2013年
(1)理論経済学部門				
経済数学	—	—	—	—
入門経済数学	—	—	—	—
経済数学Ⅰ	仲澤 幸壽	仲澤 幸壽	仲澤 幸壽	仲澤 幸壽
経済数学Ⅱ	市東 亘	市東 亘	市東 亘	市東 亘
経済原論 A	—	—	—	—
経済原論 B	—	—	—	—
経済学 A	—	—	—	—
経済学 B	—	—	—	—
国民所得論	—	—	—	—
マクロ経済学	—	—	—	—
マクロ経済学Ⅰ	市東 亘	市東 亘	市東 亘	市東 亘
マクロ経済学Ⅱ	三宅 伸治	三宅 伸治	三宅 伸治	三宅 伸治
産業連関論	—	—	—	—
経済変動論	—	—	—	—
政治経済学	村岡 伸秋	村岡 伸秋	村岡 伸秋	村岡 伸秋
経済学史	—	—	—	—
経済思想史	山崎 好裕*	江里口 拓	江里口 拓	江里口 拓
計量経済学	—	—	—	—
計量経済学Ⅰ	新谷 正彦	新谷 正彦	瀧本 太郎*	瀧井 貞行
計量経済学Ⅱ	—	—	—	—
価格理論	—	—	—	—
厚生経済学	—	—	—	—
ミクロ経済学Ⅰ	仲澤 幸壽	仲澤 幸壽	仲澤 幸壽	仲澤 幸壽
ミクロ経済学Ⅱ	江副 憲昭	江副 憲昭	江副 憲昭	江副 憲昭
環境経済学	小出 秀雄	小出 秀雄	小出 秀雄	小出 秀雄
労働経済学	—	伊佐 勝秀	伊佐 勝秀	伊佐 勝秀
法と経済学	—	—	—	—
近代経済学	—	—	—	—
(2)経済史部門				
経済史総論	—	—	—	—
日本経済史	島田 竜登	島田 竜登	宮地 英敏	前田 廉孝
西洋経済史	花田洋一郎	花田洋一郎	花田洋一郎	花田洋一郎
アメリカ経済史	立石 剛	立石 剛	立石 剛	立石 剛

2014年	2015年	2016年
—	—	—
—	—	—
仲澤 幸壽	仲澤 幸壽	仲澤 幸壽
市東 亘	市東 亘	市東 亘
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
市東 亘	市東 亘	市東 亘
三宅 伸治	三宅 伸治	三宅 伸治
—	—	—
—	—	—
村岡 伸秋	村岡 伸秋	村岡 伸秋
—	—	—
江里口 拓	江里口 拓	江里口 拓
—	—	—
瀧井 貞行	瀧井 貞行	瀧井 貞行
—	—	—
—	—	—
仲澤 幸壽	平井 秀明	平井 秀明
平井 秀明	仲澤 幸壽	渡邊 淳 ^{-*+}
小出 秀雄	—	仲澤 幸壽
—	伊佐 勝秀	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
前田 廉孝	前田 廉孝	前田 廉孝
花田洋一郎	花田洋一郎	花田洋一郎
立石 剛	立石 剛	—

西南経済学部開講科目一覧(2010-2016)

	2010年	2011年	2012年	2013年
(3)経済政策部門				
経済政策総論	—	—	—	—
経済政策Ⅰ	—	—	—	—
経済政策	三宅 伸治	三宅 伸治	三宅 伸治	三宅 伸治
経済政策Ⅱ	—	—	—	—
農業政策論	崔 宗煥	崔 宗煥	崔 宗煥	崔 宗煥
工業政策論	—	—	—	—
交通政策論	—	—	—	—
商業政策論	—	—	—	—
環境政策	小出 秀雄	小出 秀雄	小出 秀雄	小出 秀雄
労働政策	伊佐 勝秀	伊佐 勝秀	伊佐 勝秀	伊佐 勝秀
産業組織論	加藤 浩	加藤 浩	加藤 浩	加藤 浩
日本経済論	宮地 英敏*	宮地 英敏*	宮地 英敏*	宮地 英敏*
経済地理	山村 英司	山村 英司	山村 英司	山村 英司
人文地理学	—	—	—	—
地域開発論	—	—	—	—
公共政策	—	—	—	—
国際経済政策	—	—	—	—
(4)国際経済部門				
国際経済論	—	—	—	—
国際経済学	李 善英	李 善英	李 善英	李 善英
日本経済事情	—	—	—	—
外国経済事情	—	—	—	—
世界経済事情	—	—	—	—
世界と日本の経済	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰
世界経済論	尹 春志	尹 春志	尹 春志	尹 春志
経済発展論	—	—	—	—
国際経済システム論	前田 芳人	前田 芳人	—	—
国際経済開発論	—	—	加藤真理子	加藤真理子
計画経済論	—	—	—	—
比較経済体制論	田端 理一**	上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰
低開発国経済論	—	—	—	—
発展途上国経済論	—	—	—	—
資源貿易論	—	—	—	—
資源経済論	河村 朗	河村 朗	—	河村 朗
海外直接投資論	尾上 修悟	尾上 修悟	尾上 修悟	—
中国経済論	村岡 伸秋	村岡 伸秋	村岡 伸秋	村岡 伸秋
韓国経済論	ベ・ヘシヨン*	深川 博史*	深川 博史*	深川 博史*
東南アジア経済論	東 茂樹	東 茂樹	東 茂樹	東 茂樹
中東経済論	河村 朗	河村 朗	河村 朗	河村 朗
アメリカ経済論	立石 剛	立石 剛	立石 剛	立石 剛
ヨーロッパ経済論	石塚 史樹	石塚 史樹	石塚 史樹	石塚 史樹

2014年	2015年	2016年
—	—	—
—	—	—
三宅 伸治	三宅 伸治	三宅 伸治
—	—	—
崔 宗煥	崔 宗煥	崔 宗煥
—	—	—
—	—	—
—	—	—
小出 秀雄	小出 秀雄	小出 秀雄
伊佐 勝秀	伊佐 勝秀	—
加藤 浩	加藤 浩	加藤 浩
宮地 英敏*	宮地 英敏*	宮地 英敏*
山村 英司	山村 英司	山村 英司
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
李 善英	李 善英	李 善英
—	—	—
—	—	—
—	—	—
上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰
尹 春志	尹 春志	尹 春志
—	—	—
—	—	—
加藤真理子	加藤真理子	加藤真理子
—	—	—
上垣 彰	上垣 彰	上垣 彰
—	—	—
—	—	—
—	—	—
河村 朗	—	河村 朗
—	—	—
—	—	—
村岡 伸秋	村岡 伸秋	村岡 伸秋
深川 博史*	深川 博史*	深川 博史*
東 茂樹	東 茂樹	東 茂樹
河村 朗	河村 朗	—
立石 剛	立石 剛	立石 剛
石塚 史樹	尹 春志	尹 春志

西南経済学部開講科目一覧(2010-2016)

	2010年	2011年	2012年	2013年
(5)財政学・金融論部門				
財政学総論	近藤 春生	近藤 春生	近藤 春生	近藤 春生
地方財政論	—	—	—	—
金融論	相模 裕一	相模 裕一	相模 裕一	相模 裕一
貨幣論	—	—	—	—
国際金融論	尾上 修悟	尾上 修悟	尾上 修悟	尾上 修悟
外国為替論	—	—	—	—
国際銀行業務	—	—	—	—
国際銀行論	—	—	—	—
証券投資論	—	—	—	—
(6)統計学部門				
基礎統計学	中馬 正博	中馬 正博	中馬 正博	中馬 正博
統計学総論	中馬 正博	中馬 正博	中馬 正博	中馬 正博
経済統計論	—	—	—	—
(7)社会政策部門				
社会政策総論	—	—	—	—
社会政策各論	—	—	—	—
社会政策	—	—	—	—
社会問題	—	—	—	—
社会保障論	吉岡 慎一	吉岡 慎一	吉岡 慎一	吉岡 慎一
医療経済学	小松 秀和*+	小松 秀和*+	小松 秀和*+	小松 秀和*+
社会思想史	—	—	—	—
【臨時開講科目】				
金融リテラシー講座	古川 誠志*	古川 誠志*	古川 誠志*	古川 誠志*

凡例 *：非常勤講師、+：集中、～：臨時、※：その他、網掛け：かつて学則に存在した科目

2014年	2015年	2016年
近藤 春生 —	近藤 春生 —	近藤 春生 —
相模 裕一 —	相模 裕一 —	相模 裕一 —
尾上 修悟 — — — —	尾上 修悟 — — — —	尾上 修悟 — — — —
中馬 正博 中馬 正博 —	中馬 正博 中馬 正博 —	中馬 正博 中馬 正博 —
— — — —	— — — —	— — 伊佐 勝秀 —
吉岡 慎一 三浦 功*	吉岡 慎一 三浦 功*	吉岡 慎一 三浦 功*
—	—	—
松下 雄一*	松下 雄一*	松下 雄一*

別表1 単発で開講された科目一覧

年度	科目名	担当者	備	考
1965年	社会学特殊講義	J.W. シェパード		
1965年	一般経済史	遠山 馨		
1965年	経済学特殊講義	(*注参照)	(*注参照)	
1965年	経済原論Ⅱ	高木 真助	内容は景気変動論	
1965年	農業経済論	原田三喜雄		
1966年	経済哲学	高木 真助		
1966年	社会学	J.W. シェパード		
1966年	一般経済史	山村 延昭		
1966年	経済学特殊講義	山下 宇一	内容は有価証券論	
1974年	経済学特殊講義	三上 礼次	九州芸術工科大学講師	
1978年	国際経済論特講	J.A. マッキニー	バイラー大学交換教授による臨時開講	

*注

社会政策各論(木村毅)、近代経済学の構造(高木真助)、日本経済論(速水与一郎)、地方財政論(八田薫)、国際金融論(村岡俊三)、及び内容不明の科目(山下宇一)の6科目で構成

別表2 集中講義の開講状況

年度	科 目	担 当
1965	経済統計論	森田 優三
1984	エネルギー経済論	室田 武
	中国経済論	小島 麗逸
	東南アジア経済論	涂 照彦
1985	社会保障論	城戸 喜子
1987	経済政策総論	岸本 重陳
1989	東南アジア経済論	涂 照彦
1990	国際労働力移動論	伊豫谷登士翁
1991	社会思想史	木前 利秋
1992	環境経済学	落合 仁司
1996	経済人類学	山内 昶
	東南アジア経済論	末廣 昭
1997	経済政策 I	小野 善康
1998	医療経済学	西村 周三
1999	労働経済学	中馬 宏之
2000	経済人類学	大崎 正治
	社会思想史	稲葉振一郎
2003	中国経済論	中兼和津次
2004	ヨーロッパ経済論	古内 博行
2005	東南アジア経済論	池本 幸生
2006	東南アジア経済論	池本 幸生
	医療経済学	小松 秀和
2007	医療経済学	小松 秀和
2008	中東経済論	長澤 榮治
	医療経済学	小松 秀和
2009	医療経済学	小松 秀和
2010	医療経済学	小松 秀和
	比較経済体制論	田端 理一
2011	医療経済学	小松 秀和
2012	医療経済学	小松 秀和
2013	医療経済学	小松 秀和
2016	ミクロ経済学 I	渡邊 淳一

別表3 経済学関係学部設置基準要項(1966年改正)(※抜粋)

表一 経済学科

学 科 目	授 業 科 目
主要学科目として開設するもの	
理論経済学	◎経済原論(4) ◎経済学史(4) 経済哲学(4) 計量経済学(4) 景気変動論(4) 社会主義経済論(4) 近代経済学(4) 国民所得論(4) 産業連関論(4)
経済史	◎一般経済史(4)(経済史総論(4) 経済史概論(4)) ◎日本経済史(4) 西洋経済史(4) 東洋経済史(4)
経済政策	◎経済政策総論(4) ◎国際経済論(4)(世界経済論(4)) 農業政策論(4)(農業経済論(4)) 工業政策論(4)(工業経済論(4)) 交通政策論(4)(交通論(4)) 商業政策論(4)(商業経済論(4)) 中小企業論(4) 保険論(4) 金融政策論(4)(金融論(4)) 計画経済論(4) 資源論(4)
財政学	◎財政学総論(4) 財政政策(4) 地方財政論(4) 租税論(4)
統計学	◎統計学総論(4) 数理統計学(4) 経済統計論(4) 社会統計論(4)
社会政策部門	◎社会政策総論(4) 労働経済学(4) 労働組合論(4) 社会保障論(4) 労働運動史(4) 労働問題(4) 社会問題 雇傭論(4) 人口論(4)
関連科目として開設するもの	
商学	商学総論(4)
経営学	経営学総論(4) 経営労務論(4) 経営財務論(4)
会計学	会計学原理(4) 簿記原理(4) 原価計算論(4)
法学	憲法(2) 行政法(2) 民法(4) 商法(4) 労働法(4) 社会法(4) 国際法(2)

備考 1 この表中、◎印を付したものは主要学科目中、必置科目を示し、また授業科目のうち括弧内授業科目を附記したものはその何れによるもさしつかえないことを示したものである。
(以下各表において同じ。)

2 ここに掲げるもののほか、演習及び外国経済書講読を必置科目として置くものとする。

出典：文部省大学学術局[編]『大学資料(18)』文教協会、1961年3月、p.28